

# アンケート集計結果

実施日時:平成23年4月23日(土)13:00~14:00

イベント名:(独)理化学研究所 和光研究所一般公開

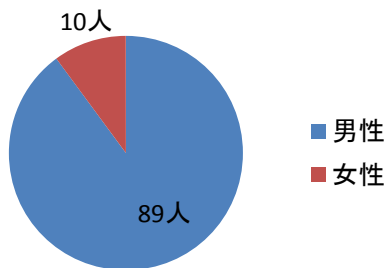
講演会場:(独)理化学研究所 鈴木梅太郎ホール

講演タイトル:量子の制御とコンピュータ

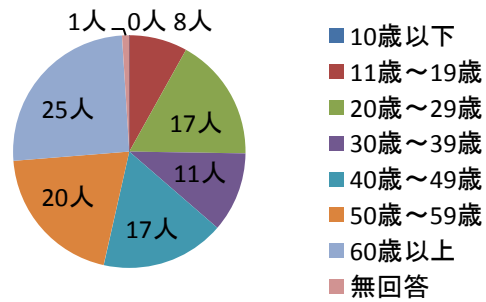
講演者:蔡 兆申

入場者数 140名  
配布枚数 140枚  
回答枚数 99枚  
回答率 70%

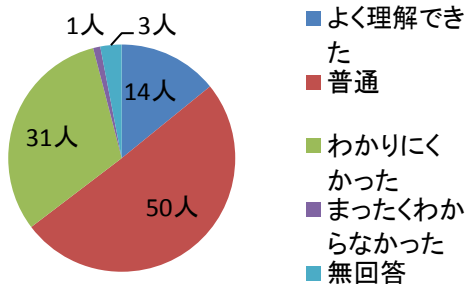
## \*性別



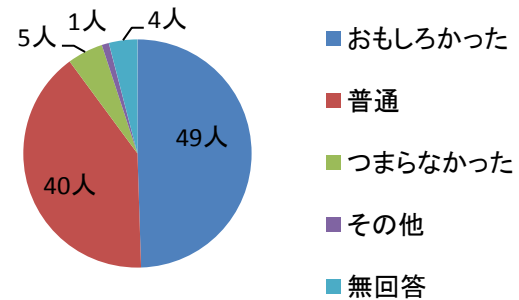
## \*年齢



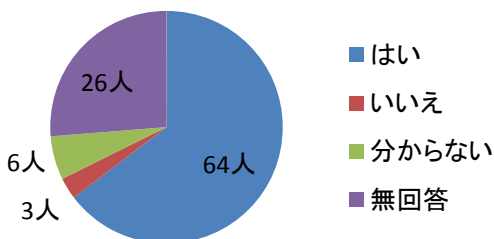
## \*講演内容について



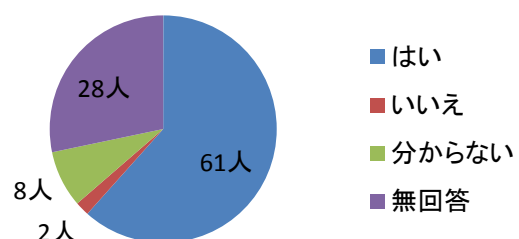
## \*講演の感想



## \*この講演を通じて、もっと物理・科学への理解は深まりましたか？



## \*また機会があれば、このような講演を聞きたいと思いませんか？



## ★コメント抜粋★

### \*印象に残ったところは何ですか？

- いままでに比べてたくさん情報を少ない量でできるということ (10代・男性)
- オセロで例えているのはわかりやすかった (3名: 30代・女性、10代・男性、10代・男性)
- CMOSをさかのぼると、そろばんから始まっている点 (30代・男性)
- 最後のアニメーションでイメージが持てた (3名: 50代・男性、50代・男性、50代・男性)
- スピードの速さ、消費エネルギーの減少 (2名: 60代・男性、40代・男性)
- まさに研究の最先端 (60代以上・男性)
- 量子コンピュータという新しい概念のコンピュータがある事自体、印象に残りました。今後の研究に期待します (40代・男性)
- 量子の入る際の話が印象に残った (30代・男性)
- 科学・物理が量子レベルまで、実際に実現できそうなことに大変驚きました (60代以上・男性)
- 量子の情報の多さ (3名: 20代・男性、40代・男性、20代・女性)

ほか多数

### \*講演で気になったところは何ですか？

- 将来予測と可能性 (4名: 60代以上・男性、50代・男性、40代・男性、60代以上・男性)
- 量子コンピュータができたとしたら、何が(何に)できるか (10代・男性)
- 実物を見てみたい (2名: 50代・男性、30代・男性)
- 量子コンピュータの演算のしくみをもう少し知りたかった (2名: 40代・男性、60代以上・男性)
- 量子ビットをいじる実際の装置の大きさは1  $\mu$  mのオーダーであるが、その中に量子ビットが閉じ込められることが、少し不思議であった。最後のアニメでは電子の右回り、左回りだけ、2つの状態の変化が理解できませんでした (60代以上・男性)
- 量子計算で使うアルゴリズムについて (2名: 50代・男性、30代・男性)
- 今後の取組にどの位時間を要するのかと開発費は？ (50代・男性)
- 演算速度、演算能力が具体的にどのくらい向上したのか知りたい (30代・男性)
- 流行のスパコン・メインフレームで実施している金融系業務や、オンライン処理への応用が可能か (30代・男性)

ほか多数

### \*科学・物理に対するイメージはどのように変わりましたか？

- 今までよりも興味を持ちました。省エネルギーで多くの演算ができる点はすごいと思う (30代・男性)
- 計算機の常識が変わると思いました。スーパーコンピュータの電力が極少になる (50代・男性)
- まだ未知の世界ですが、いずれ自分の生活にかかわってくるのかな (30代・女性)
- 物理は面白い！ (5名: 10代・男性、50代・男性、60代以上・男性、10代・女性、50代・男性)
- 難しいと思った (4名: 30代・男性、50代・男性、30代・男性、10代・男性)
- 今まで物理が社会に与える事が良くわからなかったが、この講演後そのアプリケーションがよくわかった (20代・男性)
- すでにここまできているのかと思った (10代・男性)
- 量子領域の可能性に触れた気がしました (2名: 40代・男性、50代・男性)

ほか多数

### \*講演者の話を聞いて、その講演を受ける前と受けた後とでは、研究職のイメージはどのように変わりましたか？

- 大変だけど、楽しそう (5名: 60代以上・男性、50代・男性、30代・男性、10代・男性、10代・女性)
- 雄大な研究だけど、それを坦々と取り組む姿勢が研究者らしい(自然体です) (50代・男性)
- 研究に対する取り組みは、様々な基礎的なことから地道な研究の積み重ねであり、それをさらりと説明する研究者はすごいなと思いました (40代・男性)
- 研究職のイメージが変わったというより、研究職というものがこういう感じてやっているんだという事が、少し理解できた (60代以上・男性)

- 先が見えない物を追いつけることの難しさに挑戦する人達だということを改めて実感いたしました (20代・男性)
- 自分も研究職につきたいと思った (10代・男性)
- たいへん細かい作業(研究)の成果だと気づいた (40代・男性)

ほか多数

☆アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。